

市役所の通信簿

行政評価とは? 施策、事業とは?

行政評価とは、市で行っている行政活動の成果について、数値などを用いながら客観的に評価するシステムです。

石狩市では施策評価と事業評価の2つについて実施しています。

事業とは、施策を実現するための具体的な手段で、約1000の事業を実施しています。

平成20年度の最終評価結果

行政評価中間報告への意見募集結果

平成20年8月25日から9月

ムページ、市役所1階情報公開コーナー、市民図書館(本・分館)
総合計画・戦略計画に定められた40の施策があります。

なお、評価の詳細は、石狩市ホー

度以降、この結果を踏まえて施策や事業の見直しに生かします。

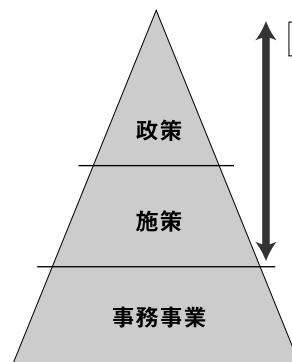
をお伺いしましたが、ここに掲載したのは、それらを総合

した最終の評価結果(施策は石狩市行政評価委員会、事業は担当部長が評価)です。来年度以降、この結果を踏まえて度以降、この結果を踏まえて施策や事業の見直しに生かします。

* 石狩市行政評価委員会
評価の客觀性および透明性を確保するために市民を交えて組織した評価組織

平成20年度については、5つの施策とそれに連なる89の事業について行政評価を行いました。

1次評価を行った段階で中間報告をし、皆さんのご意見として借り上げ、市営住宅とすべ



●施策評価

施 策	最 終 評 価	評価委員会意見(要旨)
住宅・住環境の整備	良好と言い難い	施策全般に前向きな取り組みが見られない。厳しい財政状況の中で望ましい全ての施策を実施することは難しいが、スケジュールを立て、事業展開を図る必要がある。その中で、建築物の耐震化の促進は早急に取り組むべきである。
高齢者福祉の充実	良好	事業の有効性、効率性は評価できるが、個別の事業については時代や市民ニーズに不適合の事業も一部見られる。高齢者の8割以上を占める元気な方々に対する事業が少なく、介護予防と健康づくりの両者の調和の取れた展開が必要である。
水産業の振興	良好	日本海に面する本市において海から受ける恩恵は計り知れず、水産業の繁栄のみならず観光資源としての活用も期待できる。しかし各事業の展開にあたっては、漫然と継続せず事業期間、補助割合などの検証をしながら事業を実施していく必要がある。
資源循環型社会の形成	良好	一般ごみの有料化が大きな要因もあるが、家庭系ごみ排出量の減量化やリサイクル率の向上において成果を上げている。しかしながら事業系ごみについては増加傾向にあり、抜本的な減量化推進の方策を検討する必要がある。
生涯学習の推進	良好	「学習する市民」を増やし、その「学習」を「まちづくり」につなげることは重要である。「学びのスタンプ」事業のような「協働」体制の中で行う事業は高く評価できる。今後は、高齢者施策、子育て施策と連携を図った、より効果的な展開を期待する。

●事業評価

施策名	事務事業名	部長評価		
		総合評価	H21の方向性	
			事業規模	事業内容
住宅・住環境の整備	市営住宅解体・改修事業	C	拡大	→
	市営住宅管理業務	C	→	→
	建築確認事務	C	→	→
	土地区画整理事業借入金元金補給事業	C	→	→
	火葬場管理運営事業	B	→	→
	墓地管理事業	B	→	→
	在宅高齢者生活支援事業	C	→	→
	いきいきデイサービス事業	C	→	→
	ふとんクリーニングサービス事業	D	→	→
	理美容サービス事業	C	→	→
高齢者福祉の充実	高齢者外出支援サービス	C	→	→
	食の自立支援事業(配食サービス)	B	→	一部見直し
	生活管理指導員派遣・指導短期宿泊事業	C	→	→
	高齢者健康推進事業	B	→	→
	紙おむつ支給事業	B	→	→
	徘徊高齢者家族支援事業	B	→	→
	介護サービス事業者の調査、指導事務	B	→	→
	地域密着型サービス事業指定、指導業務	B	→	→
	浜益シルバーホーム運営事業	C	→	→
	浜益グループホームなごみ運営事業	B	→	→
水産業の振興	特別養護老人ホームはますあいどまり運営事業	B	→	→
	地域自立生活支援事業(介護相談員)	B	→	→
	介護予防プラン作成事業	B	→	→
	高齢者実態把握事業	C	→	→
	特定高齢者把握事業	B	→	→
	浜益高齢者福祉センター運営事業	C	→	→
	一般高齢者機能訓練事業	B	→	→
	訪問指導事業	B	→	→
	パワーリハビリテーション事業	B	→	→
	居宅介護支援事業	C	→	→

施策名	事務事業名	部長評価		
		総合評価	H21の方向性	
			事業規模	事業内容
資源循環型社会の形成	漁業活性化資金利子補給事務	C	→	→
	漁業近代化資金利子補給事務	C	→	→
	船揚場管理事務	C	→	→
	漁港施設管理業務	C	→	→
	浜益川サケ有効利用調査事務	C	→	一部見直し
	ミックスペーパーモデル事業委託業務	B	→	一部見直し
	プラスチックリサイクル委託業務	B	→	→
	ごみ減量化啓蒙啓発事業	C	→	一部見直し
	みどりのリサイクル事業	B	→	一部見直し
	資源回収団体奨励事業	B	→	→
生涯学習の推進	廃食用油BDF化事業	B	→	→
	家庭ごみ収集運搬委託業務	B	→	→
	リサイクルプラザ運営事業	B	→	一部見直し
	リサイクルフェスタ開催事業	C	→	一部見直し
	ごみ処理事業	B	→	→
	廃棄物不法投棄防止対策事業	C	→	→
	し尿・汚泥処理収集運搬委託業務	B	→	→
	し尿処理事業	B	→	→
	いしかり・ごみへらし隊運営事業	C	→	→
	社会教育関係庶務事務	B	→	→

●事業評価結果のまとめ

評点	事業数	割合(%)
A 極めて良好	2	2.2
B 良好	46	51.7
C 可も不可もない	37	41.6
D 問題がある	4	4.5
E 大きな問題がある	0	0.0
合計	89	100.0

事業規模	事業内容	
	現状維持→	一部見直し
拡 大	4	0
現状維持→	69	10
縮 小	4	0
統 合	0	0
休・廢 止		2